

過去・現在そして未来へ繋ぐ 大阪の魅力
～今昔館、大阪歴史博物館～ 2015年9月6日(日)
JGA 第三支部研修レポート

2015年9月6日(日)10:50、「大阪暮らしの今昔館」に各地から15名が集まり(通訳案内士14名、一般参加1名)、大阪研修が開催されました。関西在住の方々はもとより、東京、千葉、愛知、そして、遠路はるばる鹿児島からのご参加もございました。



今昔館は大阪住まいの歴史と文化をテーマにした日本で初めての専門ミュージアムであり、すぐ近くに長さ2.6キロの日本一長い商店街が天満宮迄続き、アーケードの下で雨天でも、快適な散策を楽しめます。ここは、安くて良い物の集積地の一つでもあります。今回は今昔館ボランティアガイド津田彰様、上田清明様を講師に迎え、江戸時代の大阪の店先を再現した館内で、当時の建築物や生活用品、暮らしぶり、お店の商品など細かいところまでご解説いただきました。点在している灯籠がやさしい光りを放ち、着物を着している参観客に囲まれていると、まるで江戸時代へタイムスリップしたような感じでした。

お昼は事前に問い合わせした今昔館から徒歩5分くらいの天神橋筋商店街にある店で皆さんと一緒に歓談しながらの楽しい食事となりました。



14時からは貴重な歴史・文化遺産、資料の宝庫であります大阪歴史博物館へ移動しました。大阪歴史博物館は、大阪城公園の南西、大阪市中央区大手前にあり、隣はNHK大阪放送局です。ここでは学芸課学芸員船越幹央様を講師にお迎えし、館内の紹介、大阪の歴史や地理などを講義していただきました。予定の講義時間の40分はあっという間に終わり、名残惜しい気持ちになりました。

講義後、「難波宮遺跡探訪ツアー」(無料)に申込み、館内地下に残る遺構展示室を参観し、一日の研修を終わりました。

古く良き時代の古都一大阪へと思いを馳せる一日でした。

大阪は悠久の歴史、活気溢れる現在、そして輝かしい未来があると信じております。過去から学び、現在そして未来を築くことの重要さをしみじみと感じました。

今回の大阪研修にご協力ご参加下さった方々に改めて心より深く感謝申し上げます。

第三支部 運営委員 勝瀬英子